



# 平群町のまちづくりと土地利用のあり方



信貴山朝護孫子寺

令和4年1月16日(日)  
平群町長 西脇 洋貴

# 平群町の概要



町制施行 昭和46年2月1日

面積 23.90km

人口推移 平成14年度 20,996人 ⇒ 穏やかな人口減少がつづく

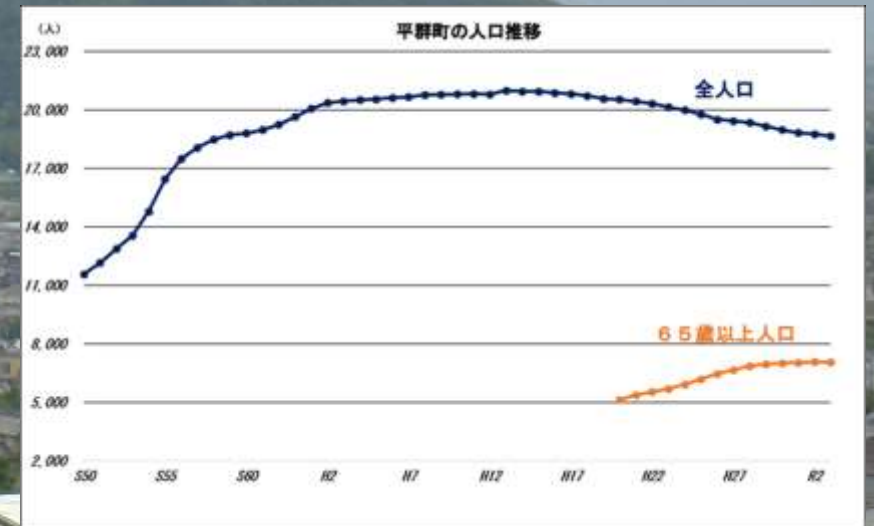
## ◆ 令和3年4月末現在 ◆

人口 **18,627人** 男8,794人・女9,833人

世帯 8,115世帯

65歳以上 7,077人 男3,142人・女3,935人

高齢化率 38.0%



## 町を中心部の課題



- 都市基盤整備の遅れ
- 狭あいな道路が多い
- 老朽化した建物
- 防災面・住環境面で問題

# 平群町総合文化センター

令和2年4月  
オープン

平群町  
総合文化センター

## ◆ 施設概要 ◆

1. 平群町総合文化センター
2. 大ホールの名称 くまがしホール
3. イベント広場の名称 どんぐり広場
4. 敷地面積 9,983<sup>m</sup><sup>2</sup>
5. 建築面積・延床面積 2,037<sup>m</sup><sup>2</sup>・2,556<sup>m</sup><sup>2</sup>
6. 駐車台数 130台(うち車いす用3台)



将来の庁舎用地

至生駒駅

近鉄平群駅

至王寺駅

平群町 中心市街地

本町の課題として...

- ・住宅都市としての性格が強く、商業販売額や 工業出荷額等は県内でも低位に位置している。
- ・町内には工業用地がほとんど存在しない。

平成20年都市計画マスタープランを策定

工業用地の創出が必要

企業誘致



# 企業誘致促進地区（上庄地区）

第2阪奈道路  
壱分ICまで約9分

国道168号線

国道25号線

西名阪自動車道  
法隆寺ICまで約15分

大阪市内

上庄地区

●近隣からの平群町上庄地区までの所要時間

高速道名	IC名	所要時間
第2阪奈道	壱分IC	約9分
西名阪道	法隆寺IC	約15分

鉄道名	駅名	所要時間
近鉄生駒線	生駒駅	約16分
	王寺駅	約9分
けいはんな線 JR王寺駅	生駒駅経由	大阪まで
	王寺駅経由	約60分

# 上庄地区 企業誘致ゾーン 区域図



企業誘致ゾーン

東側地区

西側地区

国道168号バイパス



## 平群町工場等設置奨励金

	要件	補助額	
奨励金	つぎのいずれも満たす場合 ・町と公害防止協定の締結 ・家屋及び償却資産の取得費の合計が5,000万円以上 ・用地取得後3年以内に操業開始	前年度に賦課された <b>固定資産税額</b> に下を乗じた額	
		初年度	<b>100/100</b>
		2年度	<b>75/100</b>
		3年度	<b>50/100</b>

# 上庄地区 西側 企業誘致ゾーン



輸入住宅販売会社



製菓工場会社



精密機械部品製造会社

イメージ  
パース



上庄地区 **東側** 企業誘致ゾーン

# 国道168号線バイパス沿道商業・サービスゾーン

地区計画制度による計画的かつ有効な土地利用を促進

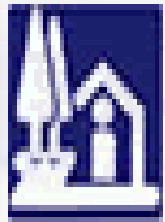
国道168号線バイパス  
沿道商業・サービスゾーン

第二種住居地域・  
近隣商業地域・準住居地域

- 椿井地区  
市街化調整区域一部約7.3ha
- 下垣内・三里・平等寺地区  
市街化調整区域の一部約10ha

国道168号線バイパス





# 道の駅 大和路へぐり くまがしステーション



# バイパス沿道サービスゾーン

生活利便施設が立ちならぶ大型商業施設など



古都華 ことか

あすかルビー



平群のバラ



葡萄



## ■平群町と近畿大学との連携—アグリビジネス実習(平成25年度～)



### アグリビジネスマイスター

資格認定コース

近畿大学 農学部 農業生産科学科



◆近畿大学農学部独自の資格制度

- ◆生物現象の知識に加え、農産物の生産から加工、販売までをトータルに学習することで、課程修了後にマイスターの称号が農学部から与えられる
- ◆ビジネスモデルの構想能力やコーディネート能力を磨くとともに、6次産業化の先進事例について学ぶため、農業法人などでの実習も実施

◆資格認定コース設置のねらい

- 時代の流れとともにアグリビジネス(農業関連産業)の形態も大きく変わってきました。作物を作って売り出すだけでなく、「いかに売れるものを作っていくか、付加価値を高めていくか」への発想の転換が、農業にも求められています。
- そのような社会のニーズに応える人材の育成を目的に、近畿大学農学部農業生産科学科では「アグリビジネスマイスター」認定制度を平成23年度に開始しました。生物現象の知識とともに、農産物の生産から加工、販売までをトータルに学習し、課程修了後にマイスターの称号が近畿大学農学部から与えられます。
- ビジネスモデルの構想能力やコーディネート能力を磨くとともに、農業の6次産業化(農業などの1次産業が生産だけでなく、加工や流通・販売を伴うこと)の先進事例を学ぶため、農業法人などでの実習も実施します。



生産 × 加工 × 流通販売  
アグリビジネス人材の育成

### 概要


- 近畿大学 農学部 農業生産科学科 3年生を対象とした実習
- 奈良県平群町の耕作放棄地を活用した圃場を中心に、学生自らが生産計画を立て、栽培・収穫・加工・販売の作業を経験
- PDCA(Plan・Do・Check・Action)のマネジメントサイクルを意識しながら、継続改善に取り組み、利益は平群町にも還元する
- 農産物の生産から加工、販売までをトータルに学ぶ



## ■平群町、近畿大学、その他企業との産学官連携 — 商品開発



## ■平群町×近畿大学による包括連携協定締結 (H29年1月17日)



**内容**

- 平群町と近畿大学が教育の拡充・地方創生を目指す
- 食品関連分野での商品開発や遊休農地の再生に取り組む
- 行政や地方創生を志す学生に実践的な学びの場を提供する

奈良県  
平群町の  
(へぐりちょう)

遊休農地を  
再生した  
実習圃場を  
中心に

近大農学部×平群町  
アグリビジネス実習

農産物の  
生産・加工  
・販売など

の活動を  
毎週行って  
います。

農業の  
プロになる  
ことを  
目指して!





# 西山間地域の営農団地

栽培面積 85ヘクタール  
年間出荷本数 約4,200万本  
生産戸数 109戸  
夏秋期の生産本数 全国一位

## 県育成品種 (盆ギク)



春日の紅



春日の鈴音

## 県育成品種 (盆ギク)



春日の光(14Y)



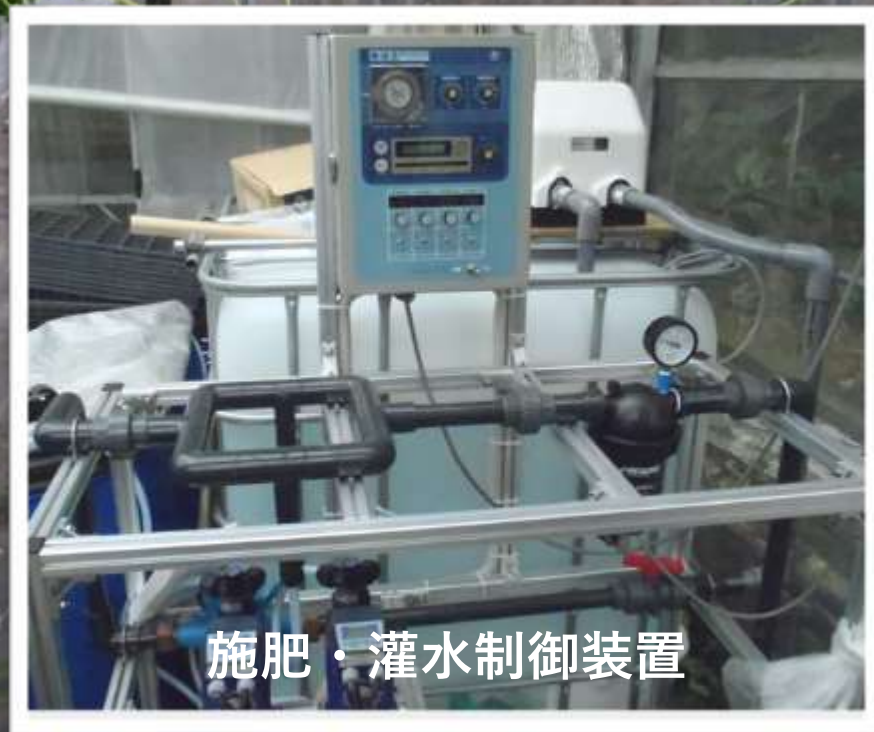
春日の泉(65W)



夏秋期  
日本一

平群の小菊

# ハウス栽培の高設化・空調設備のようす



施肥・灌水制御装置

農村総合整備モデル事業  
特定農業振興ゾーン【上庄・梨本】の計画区域

区域面積 約20ha

国道168号線

- ① 奈良県農業を牽引するイチゴ産地づくり。
- ② イチゴと小菊の産地間連携。
- ③ 用途に応じた農地の効率的活用。
- ④ 近代化のための施設整備。
- ⑤ 周辺住民に憩いの場を提供する農村環境の維持。

# 平群町の将来像



## 平群駅周辺整備事業を生かした

- 市街地の形成
- 移住・産業・低未利用土地の有効活用
- 交通ネットワークの連携強化
- 公共施設の再編

## 企業誘致活動を積極的に展開

- 雇用の場の創出

## 基幹産業である農業のポテンシャルの向上

- 農産物のブランド化
- 高収益作物の取組

## 中心市街地と国道168号線

- 商業施設を適正に立地の誘導
- 生活利便性及び都市活力の向上

平群町の魅力を創造・発信し都市近郊という立地を生かした「まちづくり」を進めます。

平群町50年の変遷 【 昭和46年2月 町制施行 】

現在西部からの写真



平  
群  
町



春



夏



秋



冬

ご清聴ありがとうございました